

科目番号	科目名			英語名	
HE33091	衛生化学概論			Hygienic chemistry	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
3, 4年	1単位	春 A, B 学期	金曜日	2時限	4E 棟講義室 1 (606)
担当教員 (研究室・連絡先・オフィスアワー)					
熊谷嘉人 (環境生物学・内 5133、yk-em-tu@md.tsukuba.ac.jp・月～金 9:30～17:00)					
安孫子ユミ (環境生物学・内 3297、yumi.abiko@md.tsukuba.ac.jp・月～金 9:30～17:00)					
学習目標					
我々は生活の中で様々な異物 (医薬品、環境化学物質、食物等) に曝露されており、その曝露量に応じて健康障害が危惧されている。生体内に取り込まれた異物は何らかの代謝を受けて解毒されるが、場合によって有害性が増加し組織傷害や発がんが生じる。本授業では、異物の代謝に起因する解毒・排泄および代謝活性化、さらには生体の防御応答システムを理解する。					
使用言語 (☑してください) : <input type="checkbox"/> 日本語・ <input type="checkbox"/> 英語・ <input checked="" type="checkbox"/> バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	4/13	熊谷嘉人	衛生化学という学問分野を理解する。		
2	4/20	安孫子ユミ	異物の吸収、分布、代謝および排泄を理解する。		
3	4/27	熊谷嘉人	異物の解毒・排泄を理解する (その 1)。		
4	5/11	安孫子ユミ	異物の解毒・排泄を理解する (その 2)。		
5	5/18	熊谷嘉人	異物の代謝活性化 (毒性発現) を理解する (その 1)。		
6	5/25	安孫子ユミ	異物の代謝活性化 (毒性発現) を理解する (その 2)。		
7	6/1	熊谷嘉人	異物に対する生体応答・適応システムを理解する (その 1)。		
8	6/8	安孫子ユミ	異物に対する生体応答・適応システムを理解する (その 2)。		
9	6/15	熊谷嘉人、安孫子ユミ	総合討論 1		
10	6/22	安孫子ユミ	総合討論 2		
単位取得要件	出席とテストで評価する。				
使用教科書・教材	毒性の科学 (東京大学出版会)、衛生薬学新論 (南山堂) ハンドアウトを配布				
成績評価	A+, 90 点以上; A, 80 点以上; B, 70 点以上; C, 60 点以上.				
備考:					